



令和元年5月15日発行 No.110

社会福祉法人 弘優尽会

施設長 萩原 淳子

リーダー 今川 利佳子

埼玉県さいたま市南区鹿手袋 7-13-4

TEL 048-710-6888/ FAX 048-710-6890

<http://www.koyuzinkai.com>

けやきの新緑があざやかになってきました。隣では、大きなこいのぼりが清々しい風をうけ、お空を泳いでいましたね。こいのぼりに、「行ってきます！」と元気よく手をふってお散歩に出かけると、こいのぼりの顔も微笑んでいるかのように見えます。今の季節、ありんこやだんご虫など、小さな虫たちとの出会いもワクワクです。今年は「七つ星てんとう虫」が園庭に遊びに来て、しばらく園に滞在してくれました。すっかり仲良しになれたのですが、いつの間に家？に帰ってしまい、ちょっぴり残念。「また来てね」の思いを込め、お部屋には子どもたちの作った可愛いてんとう虫が飛び回っています。戸外遊びには最適の気候となりました。発見を楽しみ、生き物との関わりも大切にしていきたいと思います。(今川保育士)

「令和」に元号が変わり、長いGW中の行事となった「子どもの日」。ご家庭ではどのように過ごされたでしょうか？ 園では4月26日の「子どもの日お楽しみ会」に向けて、手形を取り、大小のこいのぼり、兜を作りました。うさぎ組さんは絵の具が初めてのようで、手に塗られた時の反応は様々でしたが、これからはダイナミックなフィンガーペイントが楽しめそうな予感です。当日は可愛い金太郎姿になり、熊さんとお相撲大会をしました。デイサービスにも遊びに行き、歌や手遊びも楽しみながら、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に、子どもたちの健やかな成長をお祝いすることができました。



## 大きくな～れ！えだまめさん！

今年はきりん組のみんなで枝豆栽培に挑戦しています。水やり当番を決めて、毎日一生懸命にお水をあげています。暖かさとともに、小さな芽が出るとみんなは大喜び。水やりも益々がんばってくれています。「お豆」が元気に育つように、草取りも行いました。階段前に真剣な子どもたちの姿と観察の様子を写真で紹介しています。保護者の方も一緒に楽しんでくださいね。



## 着脱の自立に向けて

新入園したお友だちもすっかり保育園に慣れ、園での生活リズムが整ってきました。きりん組さんも、年上としての自覚が芽生えてきたようで、身の回りのことを自分でやろうとする姿が増えてきました。是非、うさぎ組さんのお手本となって欲しいところですね！まずは簡単な着脱をがんばりたく、うさぎ組さんは「靴下」を脱いで自分の場所に入れることから、きりん組さんは「左右正しく」靴を履くことを目指しています。是非、着脱しやすい靴、靴下をご用意ください。さりげなく援助をしてあげ、最後は「自分でできた」と達成感を味わわせてあげ、一緒に喜ぶことが大切です。ご家庭でも楽しく取り組んでみてください。

## ママ、大好き！いつもありがとう！

5月12日は母の日。大好きなママのために、職員と一緒にプレゼントを作りました。小さな指先で丸めたお花で飾ったフォトフレーム。きりん組さんはママの顔を、うさぎ組さんはお花のカードを入れました。手渡した時のママの笑顔に、子どもたちはとっても嬉しそうでしたね。次は父の日。パパたちも楽しみにしててくださいね。



### ★お知らせ★

- ・5月分保育料は5月31日(水)引落しです。
- ・5月22日(水)ピクニックごっこ(予定)  
お外でおやつ、レクレーションを楽しみます！

### ★おねがい★

- ・気候に応じて衣服の調節をしますので、半袖シャツ、半ズボン等も準備ください。

★編集スタッフ：今川 ★イラスト：イラストわんパグ